

第42回久留米市近圏小学生バレーボール大会

競技上の注意

- 競技は、2025年度(公財)日本バレーボール協会の定める6人制バレーボール競技規則、および小学生バレーボール・フリーポジション制21点ラリーポイント競技規則で行います。
- 各試合間は、5分とします。ただし、同一チームが連続する場合は10分とします。
- コートに入ったら、(プロトコール前に)速やかにスターティングライナップシートを記録席へ提出してください。
- 3分間の公式練習は各チームの第1試合のみ行います。以降の各試合は6本程度の乱打を行い試合開始してください。
- 監督・コーチ・マネージャーは、左胸部に規定のマークをつけてください。
- 全カテゴリーの全試合、3セットマッチの公式試合形式で行います。簡易記録(会場にて配布)で行います。
- 予選リーグの順位決定は、①勝率 ②セット率 ③得点率で決定します。
※得点率が同率の場合は代表者5名によりジャンケンにて順位を決定します。
- 試合球は、女子は全試合ミカサ製、男子・混合は全試合モルテン製を使用します。
- 各チーム、試合球、フラッグ、チーム名票をご準備願います。
- 女子については、予選終了後、予選会場にて昼食を摂り各順位トーナメント会場へ移動下さい。
- 観覧者の応援について、
フロアでの観戦(みづま総合体育館サブコート・城島体育館・農業者トレーニングセンター・荘島体育館・東部地区体育館)については声援のみとする。
2階観覧席での応援(西部地区体育館・みづま総合体育館メイン)については声援や鳴物に制限は設けない。
- ※ コートの使用及び競技開始時刻について
 - ・コート設営完了後～代表者会議終了まで → ボールを使用しないアップのみ。
 - ・代表者会議終了後8時55分頃～9時10分まで → 全チームコート内でのボールの使用可。
 - ・9時10分～9時20分 → 第一試合のチームのみコートの使用可。
 - ・9時20分 第一試合のプロトコール開始

審判上の注意

- ベンチスタッフ・選手ともに競技規則に精通し、競技規則を忠実に守ってください。
- 審判は相互審判です。各チームで審判に従事してください。
- 主審・副審は、大人が行ってください。
- 公認審判員が審判に立つ場合は、胸中央に必ず審判資格のワッペンを付けて、審判業務に従事してください。
- タイムアウトの要求は、公式のハンドシグナルを明確に示して要求してください。
- ホイッスルは、短笛・長笛の使い分けを厳密に守ってください。(組合表に記載)
- 全試合テクニカルタイムアウトを採用致します。